

小中高校生の吃音のつどい ZOOM ご案内

心新たに、新しい学期お迎えのことかと思えます。新たな出会いに胸ときめかせ、かつ心配半分といった感じでしょうか。あるいは、思ったように過ごせず、どちらかと言えば、鬱々とした思いをお持ちでしょうか。どちらにしても、今のご自分を大切にされて、日々、前向いて生きられること、お勧めいたします。

さて、今のアメリカ Joe Biden 大統領も我々と同じ吃音です。ご存知の方、多くいらっしゃるでしょうか。中学生時代の本読みでどもったが、担任の理解無い指導で、親が学校に殴り込み。高校時代は、どもりのあだ名を付けられる。私も身につまされるものです。しかし、今、政治の舞台のど真ん中にいます。The Atlantic 誌 [Joe Biden's Stutter, and Mine - The Atlantic](#) を元に進めましょう。学べること多々ございます。日本語訳や意味の難しいところは、スタッフが丁寧に説明できるよう準備したいと思えます。

親子初参加で、(初めの方の時間だけでも)親子一緒に参加を望まれる場合、どうぞ一つのパソコンで一緒に参加ください。またパソコン、アイパッド、スマホ等二つあれば、BREAK ROOM で別々の部屋に分かれて、別々の参加も可能です。ご両親の方々もどうぞご参加ください。できるだけ、カメラオン・マイクオンの参加がうれしいです。もし難しい場合、カメラオフ・マイクオフでも構いません。チャット参加も可。

つどい代表 佐藤 隆治

■ 日時 2021年6月20日(日) 13:00~17:00

■ 対象 吃音(ことばがどもること)の小・中・高校生及びそのご家族
ことばの教室の先生、言語聴覚士(専門学校所属の学生可)



■ 内容

- ・エンカウンターゲーム。US バイデン大統領雑誌記事の紹介・説明(13:00~14:30)
- ・学年別の吃音についての話し合い(相談会)と体験談紹介(14:40~16:30)
- ・一人一言 振り返り(16:30~17:00)

■ 参加費 無料

■ 申込み オンライン(ZOOM)に使用するパソコン・iPad・スマホ等のアドレス、氏名(漢字、ふりがな)、学年、電話番号、当日相談したい内容について、申込み時に、必ずご連絡をお願いします。

中学生以上の方は、可能であれば、親子別々のアドレスからの参加が望ましいです。
13日(日) pm. 4~5 の間、ZOOM 接続確認テストも行います(接続方法追って連絡)。

6月13日(日)までに、以下のいずれかの方法でお願いします。

① GoogleForm

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScoE00BN9TYGWrLX4i7EPpfzmi_tT7mTmt6tmT94xeduH00dw/viewform

② つどい共通アドレス tsudoj@kitsuon-tsukiau.org

③ 東京都三鷹市立南浦小学校 きこえとことばの教室 omata-mikako@m-schoolnet.jp



リーダースタッフからのメッセージ

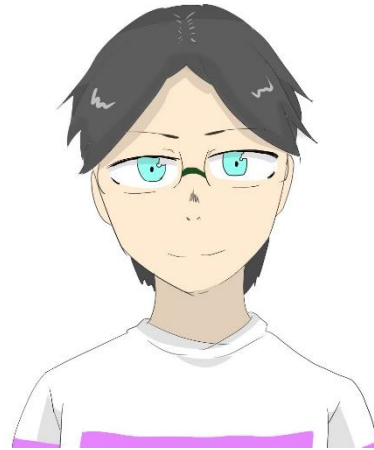
和智 南生(*Minami Wachi*, 目黒区東根小ことばの教室卒)

春の気持ちのいい日々から、夏の暑さが感じられるようになりました。対面での開催は厳しいですが、皆様にお会いできることを楽しみに準備を進めております。オンラインと聞いて『参加する/参加しない』を迷われている方、いらっしやると思います。私はオンラインで会話することが苦手ですが、勇気を出してリーダーに手を挙げました。ほんの少しの勇気を出して参加して下さることお待ちしております。笑顔で参加でき、笑顔でお別れが出来る様、万全の体制を整えます。また、私の好きなどもりカルタ(日本吃音臨床研究会編)は『一人じゃない 仲間がいるから がんばれる』です。大学の同学年に吃音の人はいません。ですが、3・2年生には吃音の子がいます。だからこそ、頑張れている自分があると日々感じます。どこかに同じ悩みや思いを抱えている人がいます。私は夢を叶えることができるよう、そして吃音があっても夢を叶える事が出来るトンネルを作り、後に続いている吃音のお友達もそのトンネルを通ることが出来るようにしたいと日々感じております。



只野 翔真(*Shoma Tadano*)

初めましての方は初めまして！ そうじゃない人はこんにちは！ コロナが相変わらず猛威を振るっているため3月に引き続き今回もオンラインでの開催となります。早く通常のつどいに戻って欲しいと言う声もあるかと思いますが、オンライン開催のメリットである開催地と居住地の距離を気にしなくてよいと言う事を存分に活かしてつどいを有意義なものにして行きましょう！ 私の好きなどもりカルタは「サバイバル『はい元気です』の『はい』を取る」です。小学生時代の実体験で「は」で詰まっていたのを「はい」を取ってどもるのを回避したエピソードから共感を受けました。このエピソードは朝の健康観察での話なのですが、「は」が詰まることが原因で不登校にもなりかけた事があるので、もし似たような事で悩んでいる人居たら是非相談してください。当日はよろしくお願いします！



石田 未来(*Miku Ishida*)

期待と不安を胸に抱えながら迎えた新学期、新たな環境にも少しずつ慣れてきた頃でしょうか？ 私のお気に入りのだもりカルタは「世界中 どこかで 誰かがどもっている」です。友達から言われた何気ない一言から誰の前で、どもってはいけない、どもりたくないと思うようになってしまう時期がありました。どもらないようにと言葉を選びながら話していたあの時の自分に、このあたたかいことばをかけてあげたいです。普段は周りの人に相談しにくい吃音の悩みも、このつどいではたくさん話してください。この場には似たような経験をしてきた仲間が沢山います。あなたが背負っている重くて大きい荷物も、みんなに分ければ少し軽くなるかもしれません。吃音に限らず新しくできたお友達の話、

部活の話、新しいクラスの話など様々なお話を聞かせてください。皆さんのお話を聞けることをとても楽しみにしています！



イラスト 石橋優樹

NPO 全国言友会連絡協議会

小中高校生の吃音のつどい 実行委員会 URL: <https://kitsuon-tsukiau.org/>